※令和４年度以降入学生用

学校番号	218

令和５年度　公民　科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校「新公共」　（第一学習者）						
副教材等	クローズアップ公共２０２２						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「公共」では小・中学校社会科などで身につけた資質・能力を用いるとともに、現実社会の諸課題の解決に向け、自己と社会とのかかわりをふまえて、社会に参画する主体として自立することや他者と協働して、よりよい社会を形成することを考えてもらいたい。

２　学習の到達目標

・現代の倫理、社会、文化、政治、法、経済、国際関係などにかかわる諸課題を追求したり解決に向けての知識を身につける（知識及び技能）
・幸福、正義、公正など、人間と社会のあり方についての見方・考え方がもてるようにする。（思考力・判断力・表現力）
・グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家や社会の形成者に必要な公民としての資質・能力を身につける。（学びに向かう力、人間性）

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代社会の基本的問題と人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄や，学び方を理解し，その知識を身に付けている	現代社会の基本的問題と人間にかかわる事柄から課題を見いだし，社会的事象の本質や人間としての在り方生き方について広い視野に立って多面的・多角的に考察するとともに，社会の変化や様々な立場，考え方を踏まえ公正に判断し，その過程や結果を適切に表現する。	現代社会の基本的問題と人間にかかわる事柄に対する関心を高め，意欲的に課題を追究するとともに，社会的事象を総合的に考えようとする態度と民主的・平和的なよりよい社会の実現に向けて参加，協力する態度を身に付け，現代社会に生きる人間としての在り方生き方について自覚を深めようとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1編　公共の扉	第１編－ 1章　公共的な空間をつくる私たち ①社会に生きる私たち ②個人の尊厳と自主･自立 ③多様性と共通性 ④伝統と文化のかかわり ⑤自立した主体をめざして 2章　公共的な空間における人間としてのあり方生き方 ①人間と社会のあり方についての見方･考え方	a:青年期に関わる知識や社会に参画する際に選択・判断するためのてがかりとなる概念や理論の知識を身に付けている。 c:社会に参画する自立した主体としての自覚を持ち、レポート課題に向けて活用しようとしている。	定期考査 確認テスト		振り返りシート
	第2編　自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち	3章　公共的な空間における基本的原理 ①人間の尊厳と平等、個人の尊重 ②民主主義と法の支配 ③自由･権利と責任･義務 ④日本国憲法に生きる基本的原理 第2編－ 2章　政治的な主体となる私たち 主題4　政治参加と公正な世論形成 ①私たちと選挙 ②選挙の現状と課題 ③世論の形成と政治参加	a:　公共的な空間における基本的原理の知識を身につけている。 選挙に関わる様々な知識を身につけ理解している。 b:公共的な空間における私たちの生き方や考え方を考察し、自分の意見を述べることができる。 c:　国民が政治に参加する方法にはどのようなものがあるかさまざまな手段を使って調べ，住民にとって生活しやすい政治のために必要な行動を話し合おうとしている。	確認テスト	レポート	発表 ノート提出

※令和４年度以降入学生用

2学期	第2編　自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち	第2編－ 2章　政治的な主体となる私たち ④国会と立法 ⑤内閣と行政 ⑥地方自治と住民福祉 主題5　国際社会と国家主権 ①国家と国際法 ②国境と領土問題 ③国際連合の役割と課題	a：国会、内閣、地方自治について理解している。 国際社会がどのように成り立っているか理解している。 c：　日本の政治および国際社会に関心をもち、レポート課題に向けて活用しようとしている。	定期考査 確認テスト		振り返りシート
	第2編　自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち	第2編－ 2章　政治的な主体となる私たち 主題6　日本の安全保障と防衛 ①平和主義と安全保障 ②日本の安全保障体制の変容 ③核兵器の廃絶と国際平和 主題7　国際社会の変化と日本の役割 ①今日の国際社会 ②人種･民族問題と地域紛争 ③国際社会における日本の役割	a：日本の安全保障及び防衛と地域紛争・民族問題など国際社会の諸問題を結び付けて国際平和について理解を深めている。 b：　国際社会における日本及び諸外国の役割を考察し、自分の意見を述べることができる。 c：既習した内容を踏まえて、複数の国が互いに関係し合うことに関心をもち、世界の平和が保たれる理由を考察しようとしている。	確認テスト	レポート	発表 ノート提出

※令和４年度以降入学生用

3学期	第2編　自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち	第2編－ 1章　法的な主体となる私たち 主題1　法や規範の意義と役割 ①私たちと法 ②法と基本的人権 ③自由に生きる権利と法・規範 ④平等に生きる権利と法・規範 ⑤安全で豊かに生きる権利と法・規範 ⑥法をよりよいものにするための権利	a:社会では、どのように権利や自由が保障され、秩序が形成されているか理解している。 b:いま社会で起こっていることから法や規範の意義や役割を考察できる。 c:法的な主体となる私たちについて、ここまで既習してきたをふまえて考察しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査	振り返りシート ノート提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度